小・中・高等学校道徳教育実践研究事業

１　事業目的

学習指導要領で求められる自立心，自律性，生命尊重等の意識を醸成するため，小学校・中学校・高等学校において，児童生徒の発達の段階及び地域等の実態を踏まえ，学校間や異校種間等との連携による創意工夫を生かした道徳教育を推進するための実践研究を行い，その成果を県内に普及する。

２　事業内容

県教育委員会

指導助言

広島県道徳教育研究協議会

実践交流　　反映

小・中学校　【県内６推進地域程度（小：複数校・中：１校）】

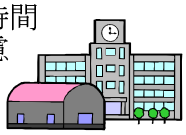
■**地域（中学校区）の実態等に応じた実践研究**

○小中合同推進体制の確立

○道徳教育の内容の重点化に関する研究課題（自立心や自律性，生命尊重等を含む）の設定

○要としての道徳の時間の指導の充実に配慮（教材開発・活用等）

など



地域や児童生徒の発達の段階に応じた指導事例の充実

交流

小・中学校における道徳教育を基礎として

高等学校　【県内４推進校程度】

■**人間としての在り方生き方の自覚を深める道徳教育に関する実践研究**

○学校の特色や実態及び課題に即した全教師による推進体制の確立

○学校における道徳教育の重点目標の明確化

○特別活動（ホームルーム活動）等を中核とした指導場面での教材や指導方法の開発

など

人間としての在り方生き方の自覚を深めるための指導事例の充実

広島県道徳教育指導資料（地域教材開発の手引等）の活用

視点

○　**地域に根ざした道徳教育の推進**

【連携・協力】異校種，家庭・地域等との連携体制の充実

【開発・活用】多様な道徳教育用教材（WEB 版心のノートを含む）の選択・開発とその効果的な活用

学校段階における道徳教育の充実による児童生徒の豊かな心の育成